

Supremaシリーズ 停電時の遠心室ドアの開け方

警告



ロータの回転中は遠心室ドアを開けない。

- 誤って回転中のロータに触れると重傷事故の原因になり危険です。

注意

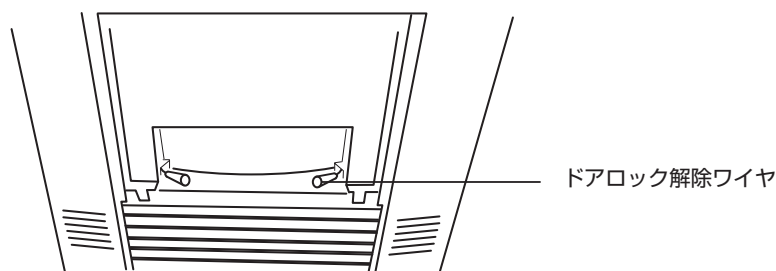


熱交換器に手を触れない。

- 鋭利な部分に触れると、負傷の原因になります。

ロータ回転時、停電時、電源スイッチが切られている時には安全装置が働き、通常の操作で遠心室ドアを開けることはできません。ロータが停止しているにもかかわらず停電または故障のために遠心室ドアが開かない場合は、下記の方法で遠心室ドアを開けることができます。

- ① ペンライトなどで照らし、ドアの覗き窓からロータが停止していることを確認する。
※ 見えにくい場合には音や振動で確認してください。
- ② 電源スイッチを切り、電源コードを接続したブレーカを切る。
- ③ 前面カバー固定ネジを外し、前面カバーを外す。
※ 下側にすらし上部フックを外してから、下部フックに注意して取り外してください。
- ④ 左右のドアロック解除ワイヤを引き、ドアの固定を解除する。
- ⑤ ドア先端部を持って遠心室ドアを静かに引き上げる。



○ ロータ回転中に電源が復帰した場合

遠心時間表示にエラーコードE 13が表示されます。(ピッピッ音の連続)

ロータは自然減速で停止します。このとき回転数表示は実際値を表示します。

なお、ストップキー STOP を押すとブザー音が止まります。

ロータが停止するまで待ち、回転数表示が「0」になったことを確認した上で、一旦電源を入れ直し通常の操作で遠心室ドアを開けてください。

※ ロータの停止には、最長、約90分かかります。

AXシリーズ 停電時の遠心室ドアの開け方

⚠ 警告



ロータの回転中は遠心室ドアを開けない。

- 誤って回転中のロータに触れると重傷事故の原因になり危険です。

⚠ 注意

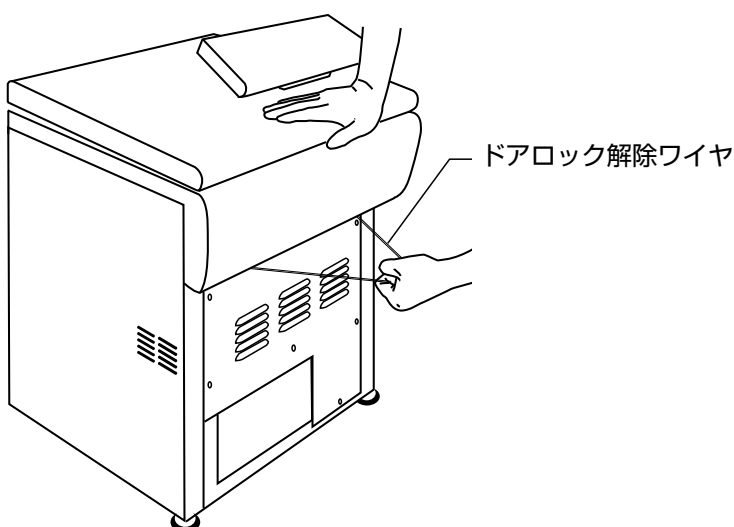


熱交換器に手を触れない。

- 鋭利な部分に触れると、負傷の原因になります。

ロータ回転時、停電時、電源スイッチが切られている時には安全装置が働き、通常の操作で遠心室ドアを開けることはできません。ロータが停止しているにもかかわらず停電または故障のために遠心室ドアが開かない場合は、下記の方法で遠心室ドアを開けることができます。

- ① ペンライトなどで照らし、ドアの覗き窓からロータが停止していることを確認する。
※ 見えにくい場合には音や振動で確認してください。
- ② 電源スイッチを切り、電源プラグを電源コンセントから抜く。
- ③ 固定ネジ（プラスネジ 4 ケ）を外し、前面カバーを外す。
- ④ ドアロック解除ワイヤを手前に引きながら、ドアを開く動作を行なう。
- ⑤ ドア先端部を持って遠心室ドアを静かに引き上げる。



MXシリーズ 停電時の遠心室ドアの開け方



警告

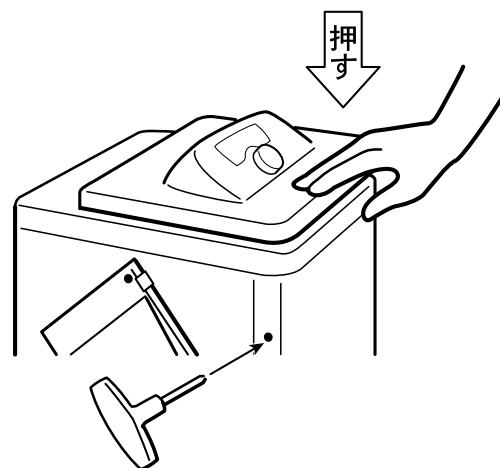


ロータの回転中は遠心室ドアを開けない。

●誤って回転中のロータに触れると重傷事故の原因になり危険です。

ロータ回転時、停電時、電源スイッチが切られている時には安全装置が働き、通常の操作で遠心室ドアを開けることはできません。ロータが停止しているにもかかわらず停電または故障のために遠心室ドアが開かない場合は、下記の方法で遠心室ドアを開けることができます。

- ①音や振動でロータが停止していることを確認する。
- ②電源スイッチを切り、電源プラグを電源コンセントから抜く。
- ③PUSHシール付近を軽く押しながら、ドアロック解除用孔に付属の六角レンチを差し込む。
六角レンチを押し込むと、ドアロックが解除されます。
- ④PUSHシール付近を持って静かに引き上げる。



※ロータ回転中に電源が復帰した場合

遠心時間表示にエラーコードE7が表示され（ピッピッ音の連続）、ロータは自然減速で停止します。
このとき回転数表示は実際値を表示します。

なお、ストップキー **STOP** を押すとブザー音が止まります。

ロータが停止するまで待ち、回転数表示が「0」になったことを確認した上で一旦電源を入れ直し、通常の操作で遠心室ドアを開けて下さい。

※ロータ停止には、最長で約20分かかります。

MDXシリーズ 停電時の遠心室ドアの開け方



警告



ローターの回転中は遠心室ドアを開けない。

●誤って回転中のローターに触れると重傷事故の原因になり危険です。

ローター回転時に停電または電源スイッチが切られた場合、遠心室ドアを開けることはできません。停電で遠心室ドアが開かない場合は、下記の方法で遠心室ドアを開けることができます。

①ペンライトなどで照らし、ドアの覗き窓からローターが停止していることを確認する。

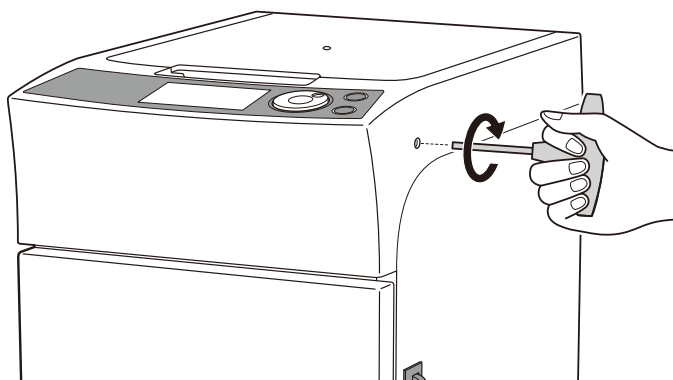
※見えにくい場合には音や振動で確認してください。

②電源スイッチを切り、電源プラグを電源コンセントから抜く。

③右側面のドアロック解除用孔に付属の六角レンチを差し込む。

④六角レンチをゆっくりと右回転(120°)させてドアロックを解除する。

⑤ドア先端部を持って遠心室ドアを静かに引き上げる。



○ローター回転中に電源が復帰した場合

遠心時間表示にエラーコードA07が表示されます。(ピッピッ音の連続)

ローターは自然減速で停止します。このとき回転数表示は実際値を表示します。

なお、ストップキー STOP を押すとブザー音が止まります。

ローターが停止するまで待ち、回転数表示が「0」になったことを確認した上で、一旦電源を入れ直し通常の操作で遠心室ドアを開けて下さい。

※ローター停止には、最長、約15分かかります。

KITMANシリーズ 停電時の遠心室ドアの開け方

警告

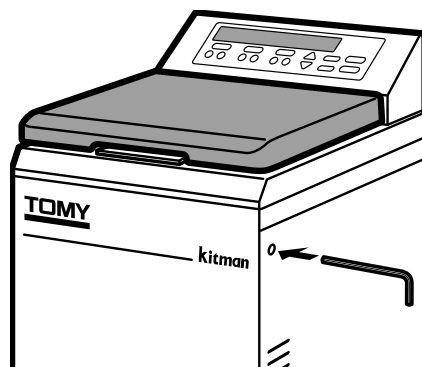


ロータの回転中は遠心室ドアを開けない。

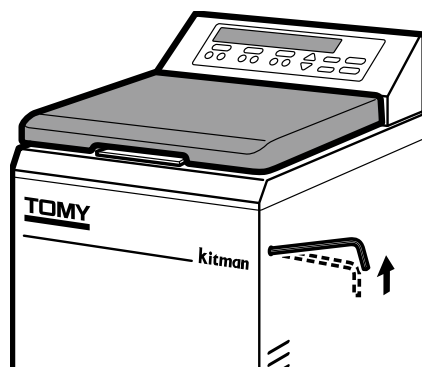
- 誤って回転中のロータに触れると重傷事故の原因になり危険です。

ロータ回転時、停電時、電源スイッチが切られている時には安全装置が働き、通常の操作で遠心室ドアを開けることはできません。ロータが停止しているにもかかわらず停電または故障のために遠心室ドアが開かない場合は、下記の方法で遠心室ドアを開けることができます。

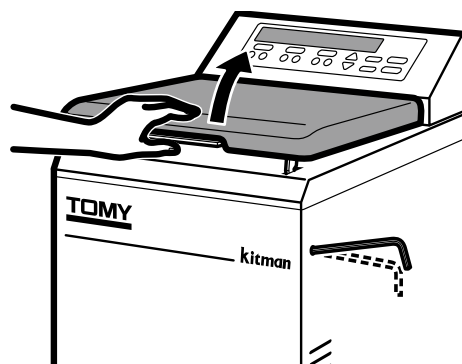
- ①電源プラグをコンセントから抜く。
- ②音や振動でロータが停止していることを確認する。
※ロータ停止には、最長で約 10 分かかります。
- ③ドアロック解除用孔に付属の L 型六角レンチを真っ直ぐ差し込む。



- ④ L 型六角レンチを斜めに持ち上げ、ドアロックを解除する。



- ⑤ ④の状態を維持したままドアレバーを操作することにより遠心室ドアが開きます。



KINTAROシリーズ 停電時の遠心室ドアの開け方

⚠ 警告

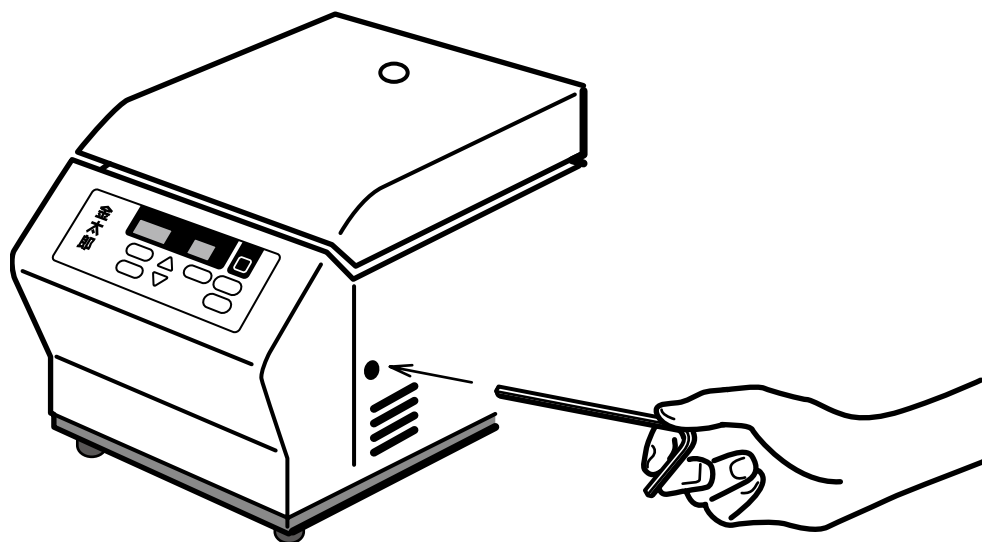


ロータの回転中は遠心室ドアを開けない。

● 誤って回転中のロータに触れると重傷事故の原因になり危険です。

ロータ回転時、停電時、電源スイッチが切られている時には安全装置が働き、通常の操作で遠心室ドアを開けることはできません。ロータが停止しているにもかかわらず停電または故障のために遠心室ドアが開かない場合は、下記の方法で遠心室ドアを開けることができます。

- ① 電源プラグをコンセントから抜く。
- ② 音や振動でロータが停止していることを確認する。
- ③ ドアロック解除用孔に付属のL型六角レンチを差し込む。
- ④ L型六角レンチを押し込むと、ドアロックが解除され遠心室ドアが開きます。



LCシリーズ 停電時の遠心室ドアの開け方



ロータの回転中は遠心室ドアを開けない。

●誤って回転中のロータに触れると重傷事故の原因になり危険です。

ロータ回転時、停電時、電源スイッチが切られている時には安全装置が働き、通常の操作で遠心室ドアを開けることはできません。ロータが停止しているにもかかわらず停電または故障のために遠心室ドアが開かない場合は、下記の方法で遠心室ドアを開けることができます。

- ① 電源プラグをコンセントから抜く。
- ② 音や振動でロータが停止していることを確認する。
- ③ ドアロック解除用孔についているゴム栓を引き抜く。
- ④ ドアロック解除用孔に棒状の絶縁物を差し込む。
- ⑤ ドア取っ手部を持って静かに引き上げる。
- ⑥ ドアロック解除用孔にゴム栓をねじ込む。

※ 運転中にゴム栓を外すとチャンバーの冷却効率が低下します。運転中はゴム栓を外さないでください。

LCXシリーズ 停電時の遠心室ドアの開け方

⚠ 警告



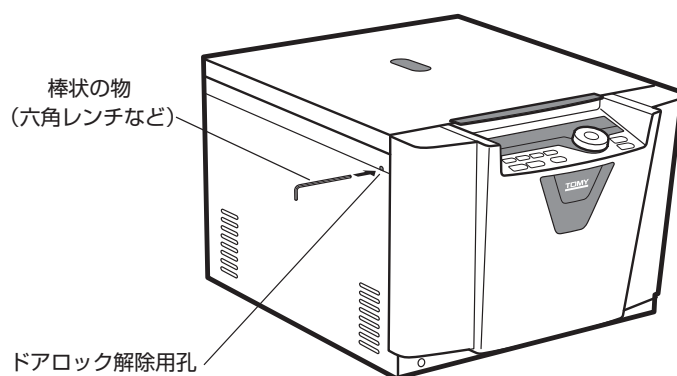
ローターの回転中は遠心室ドアを開けない。

● 誤って回転中のローターに触れると重傷事故の原因になり危険です。

ローター回転時には安全装置が働き、通常の操作で遠心室ドアを開けることはできません。また安全装置が働いている時に停電もしくは電源スイッチが切られている時には、ローターが停止しても安全装置が解除されず、通常の操作で遠心室ドアを開けることはできません。

ローターが停止しているにもかかわらず停電または故障のために遠心室ドアが開かない場合は、下記の方法で遠心室ドアを開けることができます。

- ① ペンライトなどで照らし、ドアの覗き窓からローターが停止していることを確認する。
※見えにくい場合には音や振動で確認してください。
- ② 電源スイッチを切り、電源プラグを電源コンセントから抜く。
- ③ ドアロック解除用孔に棒状の物（六角レンチなど）を差し込む。
- ④ ドア取っ手部を持って静かに引き上げる。



- ローター回転中に電源が復帰した場合
遠心時間表示にエラーコード E 7 が表示されます。(ピッピッ音の連続)
ローターは自然減速で停止します。このとき回転数表示は実際値を表示します。
なお、ストップキー STOP を押すとブザー音が止まります。

ローターが停止するまで待ち、回転数表示が「0」になったことを確認した上で、一旦電源を入れ直し通常の操作で遠心室ドアを開けてください。

※ローターの停止には、最長、約 20 分かかります。